

発展的な学習 幕末・維新期の世界

19世紀の半ばすぎ、日本では、幕府による政治がゆきづまり、まもなく武家政治は終わりをづけました。新政府が発足するも、暗雲がただよっています。いっぽう、アメリカでは、数十万人が犠牲となった南北戦争が終わり、国家の立てなおしにむけて、動きはじめていました。

そのころの日本をとりまく世界の情勢を、歴史地図を開いて西からながめてみると、さまざまなことが読みとれます。



<ヨーロッパ>

ドイツは、多くの国に分かれていましたが、その中の1国プロシアが勢いをもち、19世紀の
中ごろ、統一に乗り出しました。プロシアの首相ビスマルクは、富国強兵の政策を進め、統一を
さまたげるオーストリアやフランスと戦って



ドイツ帝国の誕生(ベルナー編)1871年1月にベルサイユ宮殿でおこなわれた、ドイツ皇帝の即位式の様
です。壇上の中央がウィルヘルム1世で、画面の中央
がビスマルクです。

勝ち、1871年、ドイツ帝国を成立させました。
ドイツ帝国は、工業をさかんにして、急速に発
展していきました。しかし、立憲君主制をしい
て皇帝が強い力を持ち、また、民衆の力による
国民的統一ではなかったため、民主主義はじゅ
うぶんには育ちませんでした。

イタリアでも、19世紀の中ごろから統一運動
が進められ、1861年にイタリア王国が建設され
ました。また、オランダからベルギーが、トル
コからギリシャなどが独立しました。

ロシアでは、19世紀になっても絶対王政がお
こなわれ、農奴制のもとで民衆の生活は貧しく、
産業もおくれていました。このような中で、ロ
シアは、南は地中海、東はシベリアへと進出を
はかりましたが、イギリスやフランスなどとの
戦争(クリミア戦争)に敗れ、地中海方面への進
出は失敗しました。そこで、近代化の必要にめ
ざめて、農奴解放をはじめとする改革を進めて
いきましたが、絶対王政はなおつづきました。



スエズ運河の開通 水路の底の幅は22m、水面の幅は
60~100m、水深7.9mで、全長は162kmでした。これ
により地中海と紅海が結ばれました。

<中東地域>

エジプトへのイギリスの経済進出は、1840年
代以降にはげしくなり、1850年代にはイギリス
の手でアレクサンドリア・カイロ・スエズを結
ぶ鉄道が敷かれました。また、フランス人レセ
ップスの努力により、1858年に国際スエズ運河
会社が設立されると、翌年から10年をかけて運
河の開削がおこなわれ、1869年にスエズ運河が
開通しました。これにより、ヨーロッパからイ
ンドにわたる日数は、アフリカ南端を回るルー
トの3分の1に短縮されました。

そのころ、南部と北部は奴隷の問題などで対
立していました。こうした中で、北部出身のリ
ンカーンが大統領に選ばれ、南部の諸州は
分離独立を宣言し、1861年、南北戦争がおこ
りました。リンカーンは、奴隷解放宣言を出し、
北部の力を集めて南部を破りました。この戦争
は5年間もつづきましたが、アメリカは合衆国
の統一を回復し、奴隷制は廃止されて、黒人に
市民権や選挙権があたえられ、民主主義・自由
主義が進みました。

<アジア>

アジア進出の先頭に立ったのは、イギリスで
した。しかし、セボイの蜂起や、太平天国は、
アジア民族の抵抗の強さを知らせました。アジ
アへの進出にはフランスも加わっていましたが、
日本を開国させたのは、アメリカでした。

<北アメリカ>

アメリカは、イギリスで産業革命がはじまる
と、綿織物の原料である綿花を大量に輸出しま
した。とくに南部は、アフリカ大陸からつれら
れてきた黒人を奴隷として、大地主が大農場を
経営する綿作地帯となりました。これに対し、
北部は、ヨーロッパとの貿易で利益をあげ、産
業が発展しました。そして、19世紀のはじめか



リンカーン 生涯を民主主義の発展にささげ、「人民
の、人民による、人民のための政治」という有名なこ
とばを残しました。

ら産業革命がおこると、工業地帯となり、商工
業者が力をもちました。西部の土地も開拓され、
1869年には、大陸横断鉄道が敷かれました。

そのころ、南部と北部は奴隷の問題などで対
立していました。こうした中で、北部出身のリ
ンカーンが大統領に選ばれ、南部の諸州は
分離独立を宣言し、1861年、南北戦争がおこ
りました。リンカーンは、奴隷解放宣言を出し、
北部の力を集めて南部を破りました。この戦争
は5年間もつづきましたが、アメリカは合衆国
の統一を回復し、奴隷制は廃止されて、黒人に
市民権や選挙権があたえられ、民主主義・自由
主義が進みました。

<ラテン=アメリカ>

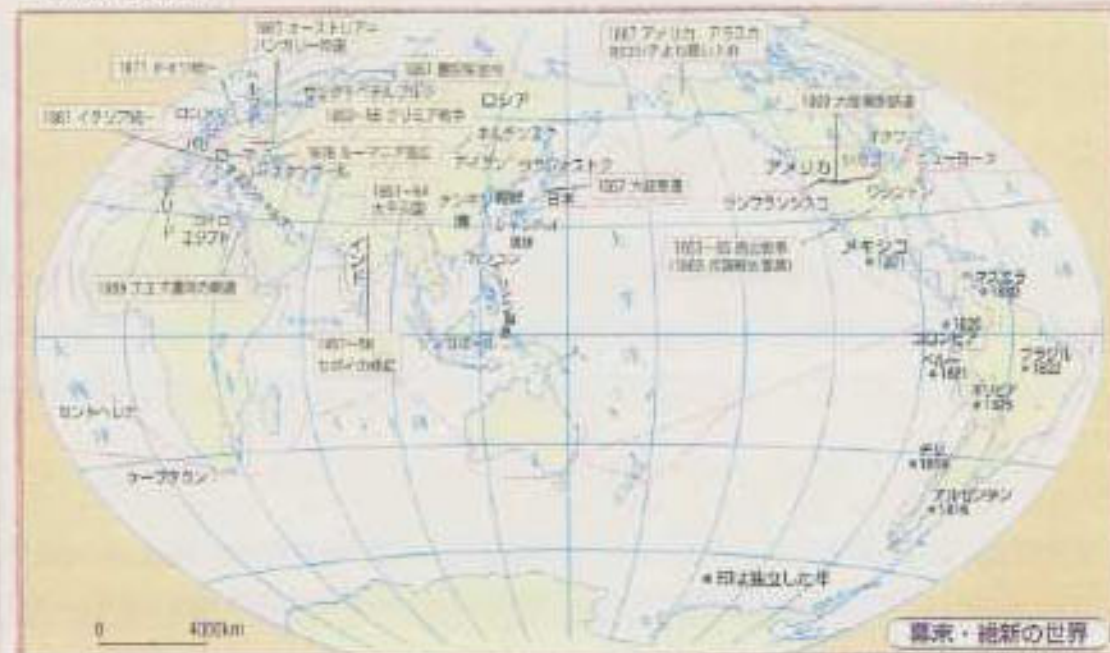
ラテン=アメリカ諸国は、ポルトガル領のブラ
ジルを除き、ほとんどがスペインの植民地で
した。しかし、ナポレオンの外国遠征で本国が
混乱しているあいだに、アメリカの独立やフラン
ス革命などの影響を受けて独立運動がおこし
ました。そして、1830年ごろまでに、アルゼン
チン・チリ・メキシコ・ペネズエラ・コロンビ
アなどが独立しました。また、ブラジルも、
1822年に立憲君主国として独立しました。

日本は、このような中で、明治維新をおこな
っていきました。

もっと知りたい 幕末・維新期の世界

19世紀の半ばすぎ、日本では、幕府による政治がゆきづまり、まもなく武家政治は終わりをづけました。新政府が発足するも、暗雲がただよっています。いっぽう、アメリカでは、数十万人が犠牲となった南北戦争が終わり、国家の立てなおしにむけて、動きはじめていました。

そのころの日本をとりまく世界の情勢を、歴史地図を開いて西からながめてみると、さまざまなことが読みとれます。



<ヨーロッパ>

ドイツは、多くの国に分かれていましたが、その中の1国プロシアが勢いをもち、19世紀の
中ごろ、統一に乗り出しました。プロシアの首相ビスマルクは、富国強兵の政策を進め、統一を
さまたげるオーストリアやフランスと戦って



ドイツ帝国の誕生(ベルナー編)1871年1月にベルサイユ宮殿でおこなわれた、ドイツ皇帝の即位式の様
です。壇上の中央がウィルヘルム1世で、画面の中央
がビスマルクです。

勝ち、1871年、ドイツ帝国を成立させました。
ドイツ帝国は、工業をさかんにして、急速に発
展していきました。しかし、立憲君主制をしい
て皇帝が強い力を持ち、また、民衆の力による
国民的統一ではなかったため、民主主義はじゅ
うぶんには育ちませんでした。

イタリアでも、19世紀の中ごろから統一運動
が進められ、1861年にイタリア王国が建設され
ました。また、オランダからベルギーが、トル
コからギリシャなどが独立しました。

ロシアでは、19世紀になっても絶対王政がお
こなわれ、農奴制のもとで民衆の生活は貧しく、
産業もおかれていました。このような中で、ロ
シアは地中海へと進出をはかりましたが、イギ
リスやフランスなどとの戦争(クリミア戦争)に
敗れ、地中海方面への進出は失敗しました。そ
こで、近代化の必要にめざめて、農奴解放をは
じめとする改革を進めていきましたが、絶対王
政はなおつづきました。



スエズ運河の開通 水路の底の幅は22m、水面の幅は
60~100m、水深7.9mで、全長は162kmでした。これ
により地中海と紅海が結ばれました。

<中東地域>

エジプトへのイギリスの経済進出は、1840年
代以降にはげしくなり、1850年代にはイギリス
の手でアレクサンドリア・カイロ・スエズを結
ぶ鉄道が敷かれました。また、フランス人レセ
ップスの努力により、1858年に国際スエズ運河
会社が設立されると、翌年から10年をかけて運
河の開削がおこなわれ、1869年にスエズ運河が
開通しました。これにより、ヨーロッパからイ
ンドにわたる日数は、アフリカ南端を回るルー
トの3分の1に短縮されました。

そのころ、南部と北部は奴隷の問題などで対
立していました。こうした中で、北部出身のリ
ンカーンが大統領に選ばれ、南部の諸州は
分離独立を宣言し、1861年、南北戦争がおこ
りました。リンカーンは、奴隷解放宣言を出し、
北部の力を集めて南部を破りました。この戦争
は5年間もつづきましたが、アメリカは合衆国
の統一を回復し、奴隷制は廃止されて、黒人に
市民権や選挙権があたえられ、民主主義・自由
主義が進みました。

<アジア>

アジア進出の先頭に立ったのは、イギリスで
した。しかし、セボイの蜂起や、太平天国は、
アジア民族の抵抗の強さを知らせました。アジ
アへの進出にはフランスも加わっていましたが、
日本を開国させたのは、アメリカでした。

<北アメリカ>

アメリカは、イギリスで産業革命がはじまる
と、綿織物の原料である綿花を大量に輸出しま
した。南部は、黒人奴隷を労働力として、大地
主が大農場を経営する綿作地帯となり、自由貿
易や州の自治を要求しました。これに対し、北
部では、資本主義にもとづいて工業が発達し、
イギリス製品に対抗するために保護関税政策と



リンカーン 生涯を民主主義の発展にささげ、「人民
の、人民による、人民のための政治」という有名なこ
とばを残しました。

連邦主義を主張しました。また、西部の土地も
開拓され、1869年には、最初の大横断鉄道が
敷かれました。

そのころ、南部と北部は奴隷の問題などで対
立していました。こうした中で、北部出身のリ
ンカーンが大統領に選ばれ、南部の諸州は
分離独立を宣言し、1861年、南北戦争がおこ
りました。リンカーンは、奴隷解放宣言を出し、
北部の力を集めて南部を破りました。この戦争
は5年間もつづきましたが、アメリカは合衆国
の統一を回復し、奴隷制は廃止されて、黒人に
市民権や選挙権があたえられ、民主主義・自由
主義が進みました。

<ラテン=アメリカ>

ラテン=アメリカは、ポルトガル領のブラ
ジルを除き、ほとんどがスペインの植民地で
した。しかし、ナポレオンの外国遠征で本国が
混乱しているあいだに、アメリカの独立やフラン
ス革命などの影響を受けて独立運動がおこりま
した。そして、1830年ごろまでに、アルゼンチ
ン・チリ・メキシコ・ペネズエラ・コロンビ
アなどが独立しました。また、ブラジルも、
1822年に独立し、立憲君主国となりました。

日本は、このような中で、明治維新をおこな
っていきました。